

CHEER

2023
No.36

[KGU・KUAS 同窓会コミュニケーション誌]
京都学園大学・京都先端科学大学同窓会【KGS同窓会】

チア— [cheer] 応援すること・喝采すること・激励すること・元気がよいこと・気分のよいこと・おいしいこと



令和5年
11月25日(土)

KGS同窓会設立

50周年
記念事業開催

Contents 京都学園大学・京都先端科学大学同窓会
KGS同窓会設立50周年記念事業

それぞれの卒業後を追う①

株式会社マエダ・スーパー・テクノ
代表取締役 **前田 剛一**

それぞれの卒業後を追う②

京都市立開建高等学校
保健体育教員 **安田 和美**

それぞれの卒業後を追う③

大阪医科薬科大学病院
看護師 **小野原 彩夏**

同窓会支部レポート

中国支部／京都支部／四国支部
支部長メッセージ

京都亀岡キャンパスの今と昔

クラブ活動レポート

強化指定クラブ特集

パワーリフティング部／吹奏楽部

総合射撃部／準硬式野球部

入試情報

学部学科情報／2024年度入試概要

大学トピックス

ウクライナの学生・研究者らの

学修支援をスタート 他

同窓会の広場

同窓会と学友会の懇談会を開催

同窓会カフェを開催／事業報告 他

第8回龍頭祭・第55回龍尾祭

京都学園大学・京都先端科学大学 同窓会 50年の歩み

母校支援事業

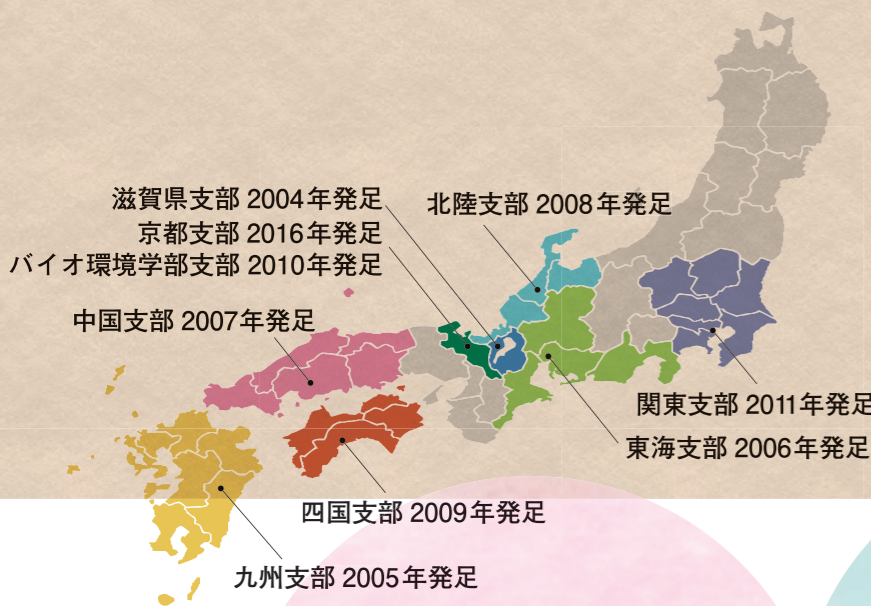
母校のさらなる発展に寄与するため、同窓会ではクラブ活動や、龍頭祭・龍尾祭、謝恩会などへの助成を行なっています。また、「同窓会と学友会との懇談会」「同窓会カフェ」などの催しを通じて在校生のニーズを知り、同窓会として母校に貢献できることを模索しています。



京都太秦キャンパス



京都亀岡キャンパス



同窓会支部活動

平成16年に発足した滋賀県支部を筆頭に、現在、九州支部、東海支部、中国支部、北陸支部、四国支部、関東支部、京都支部の8つの地域と、バイオ環境学部支部の合計9つの支部が設立され、現在は支部総会・研修会などを中心とする活動で会員同士の交流を図っています。

会報誌 Cheer

昭和59年にプレ創刊号、昭和60年に創刊号が発刊され、今回で36号となる京都学園大学・京都先端科学大学同窓会報「Cheer」。さまざまな分野で活躍する同窓生や、同窓会支部の活動状況、新しい時代に向けて進化を続ける母校の“今”を、毎年お届けしています。



令和2年(2020年)	4月1日	工学部開設
31年(2019年)	4月1日	京都先端科学大学に校名変更
29年(2017年)	4月15日	同窓会 交流会支援制度を開始
28年(2016年)	2月28日	同窓会 京都支部発足
27年(2015年)	3月7日	経済経営学部、健康医療学部、人文学部開設
25年(2013年)	10月27日	同窓会 交流会支援制度を開始
24年(2012年)	4月1日	同窓会 京都支部発足
23年(2011年)	1月1日	同窓会 交流会支援制度を開始
22年(2010年)	3月13日	同窓会 京都支部発足
21年(2009年)	10月25日	同窓会 京都支部発足
20年(2008年)	11月3日	同窓会 北陸支部発足
19年(2007年)	11月1日	同窓会 中国支部発足
18年(2006年)	4月1日	同窓会 東海支部発足
17年(2005年)	10月15日	同窓会 九州支部発足
16年(2004年)	10月10日	同窓会 滋賀県支部発足
15年(2003年)	8月1日	同窓会 ホームページ「gakuidai.com」開設
14年(2002年)	4月1日	大学院 人間文化研究科、経営学部 事業構想学科開設
13年(2001年)	8月1日	同窓会 ホームページ「gakuidai.com」開設
12年(2000年)	11月2日	同窓会 設立30周年記念式典開催(白雲ホール他)
11年(1999年)	4月1日	同窓会 設立30周年記念式典開催(京都プライムホテル)
10年(1998年)	11月19日	同窓会 奨学金給付規程を実施
9年(1997年)	4月1日	同窓会 奨学金給付規程を実施
8年(1996年)	4月1日	同窓会 奨学金給付規程を実施
7年(1995年)	4月1日	同窓会 奨学金給付規程を実施
6年(1994年)	4月1日	同窓会 奨学金給付規程を実施
5年(1993年)	10月16日	同窓会 奨学金給付規程を実施
4年(1992年)	4月1日	同窓会 奨学金給付規程を実施
3年(1991年)	4月1日	同窓会 奨学金給付規程を実施
2年(1990年)	4月1日	同窓会 奨学金給付規程を実施
1年(1989年)	4月1日	同窓会 奨学金給付規程を実施
昭和44年(1969年)	4月1日	京都学園大学 開学
48年(1973年)	4月1日	京都学園大学 同窓会 設立
58年(1983年)	11月19日	初代同窓会長に 浅野 真実 就任
59年(1984年)	8月10日	同窓会 設立10周年記念式典開催(京都ホテル)
60年(1985年)	8月10日	同窓会 報「Cheer」プレ創刊号「発刊
平成元年(1989年)	4月1日	同窓会 報「Cheer」創刊号「発刊

昭和48年4月、有志によって立ち上げられ、第一期生195名でスタートした京都学園大学同窓会。母校の改革と発展によって、その後順調に会員数は増え続け、現在、全国で活躍する同窓生は約4万人にのぼります。また、平成16年の滋賀県支部発足を皮切りに、全国に9つの支部が結成され、会員同士の交流が図られています。京都学園大学・京都先端科学大学同窓会として節目となる設立50周年を迎えた今、同じ学び舎で青春時代を過ごした絆を胸に、新たなステージに向かって共に躍進しましょう。

ご挨拶



京都学園大学・京都先端科学大学
同窓会会長
中村 正孝

京都学園大学・京都先端科学大学同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より同窓会活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。私たちの母校は昭和44年(1969年)に開学し、昭和48年(1973年)に第一回同窓会総会が開催されました。以降、50年間の歴史のなかで同窓会は会員同士の絆を紡ぐとともに、母校のさらなる発展に尽力してまいりました。現在はKGS同窓会設立50周年記念事業に向けて特別委員会を設置し、中桐龍治委員長を中心に令和5年11月25日(土)、ホテルグランヴィア京都にて開催予定の記念式典・記念事業・祝賀会に向け準備を進めております。諸先輩方に改めて心から敬意と感謝を申し上げますとともに、さらに魅力溢れるKGS同窓会に発展するべく努力を重ねてまいりますので、今後とも皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

KGS同窓会設立50周年 記念式典・記念講演・祝賀会を開催!

KGS 同窓会設立 50周年に寄せて

KGS同窓会設立50周年おめでとうございます。活動が半世紀も続いているのです。私も昭和57年(1982年)から40年間、皆様と同じ場所に身を置くことができたのはとても幸せなことです。思い出に残っていることはたくさんありますが、メルボルン大学への引率、京學堂プロジェクト、ビジネスプランニングコンテストなどが特に強く印象に残っています。これらの活動では学生の成長を間近で見ることができPBLを共有できました。その当時の学生たちとは今でもつながっています。同窓会活動が今後いっそう発展することを願っています。



京都先端科学大学 名誉教授
田中 宏明 先生

同窓会が設立50周年を迎え、大学名が京都先端科学大学に変わりました。“京都”を付けているだけではブランド力を確保できない時代になっています。本学はバイオ環境学部(平成18年・2006年)、健康医療学部(平成27年・2015年)、工学部(令和2年・2020年)開設と多様性を高めるとともに、新たな教育研究分野への躍進をめざし、学問領域が明確に分かる“先端”科学を取り込んだ大学に転進しました。母校のこの先50年をめざした発展に同窓生も支援しましょう。実学重視の京都先端科学大学に大いに期待しています。



京都学園大学 名誉教授
中村 正彦 先生

昭和51年(1976年)に京都学園大学の教員になってから亀岡市に住んでいるので、様々な地元とつながり、そして卒業生の姿を見かけます。保津川遊船や住宅会社などに勤めるゼミ生、ほかにも市役所職員として活躍されている方、議員でも府議会議員の中村正孝さん(当同窓会長)、亀岡市議会で議長職を経験された齊藤一義さん、今年、議員になった竹内博士さんなど、卒業生の様々な活躍ぶりは元教員としても嬉しい限りです。写真は今年4月、京都亀岡キャンパスへ宮川重義先生(写真右)と一緒した時のものです。



京都学園大学 名誉教授
坂本 信雄 先生

会員の皆様におかれましては、ご活躍のこととお喜び申し上げます。私は、京都学園(京都商業高校卒業)とご縁ができて、今年で49年になります。昭和56年(1981年)より母校の事務職員として、学生さんや教職員の皆様との「心と心のふれあい」を大切に過ごした幸せな37年間でした。母校に感謝いたします。さて、今年の11月25日には、本会の50歳の誕生日を迎えます。ぜひ、多くの方々と一緒にお祝いできることを楽しみにしております。



昭和56年 経済学部経営学科 卒業
金森 秀樹 さん

亀岡の学び舎で過ごした4年間は、人間味溢れる恩師や、個性豊かな良き友に出会えたことで今の自分が形づくられました。大学の創立者辻本光楠先生が唱えられた建学の精神を、卒業生の一人としてこれかもしっかり胸に刻んで、自分の持てる可能性を最大限に発揮して悔いのない人生を送ろうと思います。同窓会設立50年の節目を契機に母校の一層の充実発展を願いながら、今後自分に与えられた使命を全うしていきたいと考えております。



昭和63年 経済学部経営学科 卒業
田中 一朗 さん

私は本学の事務職員として入社し、10年が経過しました。その中で卒業生の皆様の多くと関わることができ、私の中での財産となっています。今年度は京都学園大学・京都先端科学大学同窓会設立50周年を迎え華々しく記念式典も開催されます。大学は改革の時期を迎えておりますが、皆様の過ごしてきたかけがえのない大学生活の思い出は変わることはありません。会場まで足を運んでいただき、懐かしい話ができることを楽しみにしております。



平成26年 人間文化学部
国際ヒューマン・コミュニケーション学科 卒業
若野 剛也 さん



KGS同窓会設立50周年記念事業の記念式典・記念講演・祝賀会は、諸先輩方への敬意と感謝の気持ちを伝え、50年にわたる歴史を振り返るとともに、同窓生の皆様や大学関係者の皆様にKGS同窓会の魅力を発信し、さらなる発展を目指すことを目的としています。

50周年記念事業が、お世話になった先生方やなつかしい仲間との再会や新たな出会いのきっかけとなり、新たな時代への第一歩となることを願っております。皆様の記憶に残る一日となるよう準備を進めてまいりますので、ご参加をお待ちしております。

50周年特別委員会 一同

KGS 同窓会設立 50周年記念事業の記念式典・記念講演・祝賀会

プログラム

【第一部】 記念式典 15時30分～

- ◆ 会長挨拶
- ◆ 来賓祝辞
- ◆ 来賓紹介 等

【第二部】 記念講演 16時～

- ◆ 永守重信理事長による記念講演
- ◆ 奨学金交付式

【第三部】 祝賀会 18時～

- ◆ 記念動画放映
- ◆ 記念品紹介
- ◆ ビデオレター放映 等

開催日

令和5年
11月25日(土)

会場

ホテルグランヴィア京都
3階 源氏の間

参加費

無料

申込方法

Web および 本誌同封ハガキにてお申し込みください
https://www.gakuendai.com/?page_id=7818

受付期間

令和5年10月31日(火)
※先着500名、満席になり次第受付終了



KGS同窓会設立50周年記念事業に関する情報を随時更新中!

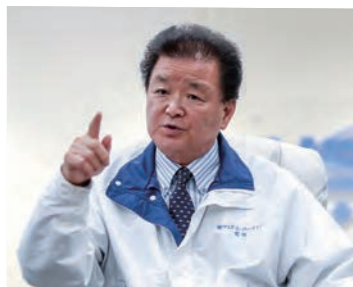
同窓生同士が旧交を温め、思い出に残る一日となるよう様々なイベントを企画中です。最新情報はこちらからご覧ください https://www.gakuendai.com/?page_id=7840



自分も挑み、努力する。 感謝の想いを示し続ける。 監督も社長も教育者だから。



元硬式野球部の大西 和之さん(左奥・平成2年経済学部経営学科卒業)、森 瑛司さん(左手前・平成30年経営学部経営学科卒業)、堀江 武義さん(右手前・平成5年経済学部経済学科卒業)とともに



前田 剛一

昭和52年 経済学部経営学科 卒業
株式会社マエダ・スーパー・テクノ 代表取締役。
現役時代は1年次から硬式野球部のレギュラーとして活躍。昭和61年より第7代監督に就任し、「自ら考える野球」の礎を築く。15年にわたる監督生活で2度のリーグ制覇に貢献。

それぞれの卒業後を追う ①

前田

Maeda Koichi

剛

京滋野球リーグを幾度も制し、強豪と名高い硬式野球部。その栄光の歴史は先人たちの汗と涙によって築かれてきた。選手・監督時代からチームを支え続ける前田剛一さんには、野球人として経営者としてずっと変わらぬ「哲学」がある。

(昭和52年 経済学部経営学科 卒業)

も人間力がないと尊敬されませんから、挨拶や時間厳守も徹底させましたね。ちゃんとした人間を送り出したいという教育者の自負だけは忘れませんでした。

練習後にまた会社へ戻り、朝まで仕事をこなす日々

チーム改革は徐々に進むも、仕事と監督の二足のわらじは簡単ではない。さらに本業でも難題がふりかかる。「当社の前身は電線から銅を回収し、粉砕加工する会社でした。その技術を活かせないかと依頼されたのがカニ殻の粉砕。当時は加工が難しく産廃廃棄物にするしか手はなく、再利用は産業界の課題でもありました」。折しも時代は健康食品ブーム。カニ殻に含まれた成分・キトサンに注目が集まっていた。試行錯誤の末にカニ殻の粉末加工に成功した前田さんは、監督を務めながら健康食品の加工に特化した株式会社マエダ・スーパー・テクノを立ち上げる。「当時は道路網が整っておらず、会社からグラウンドの移動も大変。練習後に会社に帰って朝まで仕事する日も続きました。なんとか両立できたのは、教え子の大西君が指導に力を貸してくれたのと、携帯電話の普及のおかげです(笑)」。困難に挑み、努力を重ねて、結果を残す。前田さんは経営者としても自分の哲学を貫いた。

挑戦の先に実現した、企業の成長と社会貢献

カニ殻で成功を果たしても、彼の挑戦は続く。健康食品ブームの終わりを見据え、数々の食品加工を手掛けた。「ひとつは緑茶です。京都・宇治の特産品ですが、今の人は急須で淹れてまでお茶を飲

それぞれの卒業後を追う ①



あらゆる工程を自社で行えるオールインワン体制を確立



FSSC22000やHACCPなど数多くの規格認証を取得している



株式会社マエダ・スーパー・テクノ
本社・工場 京都府久世郡久御山町森川端 17-1
TEL (075)633-0600
久御山工場 京都府久世郡久御山町森川端 55
TEL (075)633-0610
URL <https://www.maeda-s-t.com>

野球がうまいだけの選手を育てたくはなかった

大学初打席で見事スリーベースヒット。強豪・立命館大学から初めての勝利をチームにもたらした1年生がいた。のちの硬式野球部第7代監督となる経営学科OB・前田剛一さんである。「あの頃の僕にとって、当時の徳網監督や米田野球部長との出会いは大きかった。ともに教育者として尊敬できる存在。自分で考え実践する。それが結果となり人間形成につながる。人生で大事なことを学ばせてもら

まない。だから粉末で飲めるお茶をつくればお茶産業も落ち込まないだろうと考えました。同じように、おからの産廃廃棄をどうにかしたいと、大豆パウダーも手がけました。とにかく一番難しいことに挑戦してきました。今ではその2つの事業が同社の売り上げの40%を占める。高い技術力で社会に貢献しながら、企業の成長という経営者の責務も果たしたわけだ。

さらに同社の強みはある。これまで別の企業で行っていた原材料の異物除去や殺菌、粉砕後に必要な別材料との混合や仕分けまで、すべてを行える「オールインワン」の環境を整えた。これにより同社に発注するメーカーも生産管理が容易になったという。意欲と商才に溢れる前田さんを慕って、同社に就職した硬式野球部OBも多い。「今はこの分野のトップグループを走っているけれど、同じことをしているだけでは会社は潰れてしまう。社員の頑張りで会社が成り立っていますから、還元するためにも挑戦を続けなければならぬのです。会社は人財、経営は教育。みんなへの感謝が走り続けられる原動力ですね」。

勝敗よりも人間教育を重んじてくれた大学に感謝

30歳から始めた監督生活は、結局15年間も続いた。その間に京滋野球リーグを2度制覇。惜しくも2位となったシーズンも多い。「初優勝はいい思い出になりましたが、それ以上に数多くの悔しさを経験したからこそ、学び、成長してくれた部員もいると思います。何より嬉しかったのはチームの成績が悪い時も大学が何も言わなかったこと。成績より部員の人

いました。一時はプロへの道も拓かれたが、卒業後は実業団の道へ。野球だけでなくアカンという徳網監督の教えを守り、引退後はアメリカ留学も経験した。その豊かな経験と実績が買われ、母校から監督就任を打診される。彼が30歳の時だ。「正直言うと、あの頃の硬式野球部はヤンチャでした。チームを立て直さないと」というOBの使命感で引き受けたようなものです。就任して早々に挑んだのは部内の意識改革だ。「実践力を養うために、まずは練習メニューやスケジュールを選手に考えさせました。野球が上手で



間教育を大事にしてくださいました。また、15年にわたって監督を続けることができたのは、東條野球部長のご指導があったからだに感謝しています。勝てば選手の功績、負ければ監督の責任。覚悟を決めて挑んだ監督生活は、自分の人間力を鍛えるうえでも価値ある年月となった。現在は経営者の業務を全うする毎日だが、硬式野球部への愛情は人一倍。厚い支援も続けている。挑戦・努力・感謝・礼節。野球人として、また経営者として、さまざまな哲学を実践してきた前田さんだからこそ、後輩たちに伝えられるメッセージがある。「条件が悪い中で頑張っている大学は数多くある。今の硬式野球部は与えられた環境に感謝しながら勝っていない。そのために知恵を絞る必要があるし、結果につながらない時でも努力を怠ってはいけません。普段の行いはきつとどこかで出ますから」。愛が詰まった彼の言葉には確かな説得力があった。

与えたいのは大きな安心感。教員の経験を大切に積み重ね、自分なりの指導を探し続ける。



安田

(平成31年 健康医療学部健康スポーツ学科卒業)

Yasuda Kazumi

和美

それぞれの卒業後を追う ②

現場の変化に対応しながら、生徒の喜びや楽しさを追求

新設の開建高校では、新たな学生指導要領のもと次々と試みが行われている。ひとつは1クラス80人制という多人数編成だ。「今は1学年にクラスが3つ。各クラスを4人の担任が日替わりで受け持つ形です。前年度のように、一人で頑張らなきゃ」と考えず、密な情報共有を行いながら先生同士の支え合いも大切にしています。

安田さんが担当する保健体育でも、男女の生徒が同じ授業を受ける男女共修が始まった。ただでさえ運動能力の差が浮き彫りになる科目。そこに男女の体力差も加わる。誰もが楽しく授業を受けられるよう先生たちも工夫を凝らす日々だ。「例えば20人編成で行う講座なら、別の担当教員と協力して講座を合体させ、運動が得意な生徒・苦手な生徒で習熟度別クラスを編成します。そして運動が得意なグループに、苦手な生徒への指導サポートをお願いするんです。生徒同士だと場が盛り上がるし、人を支える喜びも、支えてもらう感謝も互いに感じられるので」。

授業でも部活でも、やりがいを感じる場面は同じ。今までできなかったことを生徒が克服した時だ。「実技は生徒自身も成長を実感できるので、上達した時の達成感が表情に出るんです。その笑顔が嬉しいし、先生のおかげです」という声も嬉しい。教師冥利に尽きる瞬間ですね。

目標を達成するためには、まず自分が健康でいること

教職を愛し、スポーツを愛し、生徒を心から愛する安田さんに、理想の先生

それぞれの卒業後を追う ②



自分たちで立てた目標に向かい、ひたむきに努力できるメンバーが揃う



顧問を務める女子バスケットボール部でも、個々に合った指導を心掛ける



移転前の旧校門にて撮影

京都市立開建高等学校 ※令和5年6月29日移転
新校舎：京都市南区唐橋大宮尻町22
TEL (075)681-0701
URL <http://www.kyotocity-hs.jp/school/kaiken/main.html>



大学までバスケットボールひと筋。豊富な経験で作戦の立案もお手のもの

京都学園大学時代の最後の入学生であり、健康スポーツ学科の1期生でもある安田和美さん。大学の歴史の変わり目を間近で知る彼女の人生は、数々の出会いと関わりによって彩られてきた。人の力を知る先生が教育現場に描く想いとは？

母校で教壇に立ち5年目。時代の節目をともに迎えて

令和5年、高校再編により開校したばかりの京都市立開建高等学校が、健康スポーツ学科の卒業生・安田和美さんが教壇に立つ舞台だ。その前身は京都市立塔南高等学校。彼女の母校である。「最初の1年は生徒指導を、その後は1〜3年生の担任を務めました。ひと回りしてやっと仕事の全体像が見えてきたと思ったら、また新しい環境になるなんて(笑)。教員生活5年目の今も、また新たな学びを繰り返す毎日ですね」。

不思議と安田さんは時代の節目に「出会う」運命だ。大学入学は校名が京都学園大学だった最後の年。それは健康スポーツ学科が開設した年でもあった。「教員を目指す実践的な学びがあり、部活を通して大好きなバスケットボールにも本気で挑める。私にとって理想的な環境でした。新学科だけに先生方も手探り状態でしたが、同じ立場になった今、私たちのためにしてくださった努力を改めて理解できます。一緒に大学の新しい歴史を築いたあの4年間はかけがえない思い出です」。

大学時代の学びすべてが、保健体育教諭の今を支える

もともと安田さんが教職の道を目指したのは、小中高それぞれの時代に尊敬でき

る先生との「出会い」があったから。長年温めた夢を大学の学びや人々が受け止め、支えてくれた。「保健体育教諭と女子バスケット部の顧問として、競技や実技指導を「教育」の視点で学べたことはとても生かされています。また、看護学科が設けられた学部で学んだことで、栄養学や救護といった医療に関連する知識が得られたことも、保健体育の教員として貴重な経験になりました」。

学びも部活も全力で楽しむ彼女のもとには、素敵な出会いがやってくる。仲間との絆を感じさせるエピソードには事欠かない。「3回生の冬に部活で前十字靭帯を断裂してしまい、バスケットの毎日を送ってきたから目の前はもう真っ暗。しかし、部活と学科、両方の仲間が優しく励ましてくれたから何とか前を向けた」。懸命なリハビリを重ね、大学最後の大会でギリギリ復帰。まだ十分な状態ではなかったが、監督は迷わず彼女を起用した。「復帰試合で初めて得点を決めた時、私以上に喜んでくれたのがチームメイト。競技生活を楽しく終われた」と胸を張れるのは、大学で出会えたすべての人のおかげです。当時の仲間が活躍する舞台は、地域も業界もそれぞれ。それでも年に一度は自然に集まる関係が続いているという。



安田 和美

Profile
平成31年 健康医療学部
健康スポーツ学科 卒業
京都市立開建高等学校保健体育教員。大学まで選手を続けた自身の経験を活かし、女子バスケットボール部の顧問も務める。教員5年目の現在は1年生を担当。変革が続く高校教育の現場で一人ひとりに寄り添う指導を実践する。

像について聞いてみた。「私が今まで尊敬してきた先生は、いい意味で人を観察し、生徒一人ひとりに合う接し方ができる方でした。理解されている安心感」を与えられる、そんな先生の姿を常に追い求めています。改革が続く教育現場に、毎年変わる生徒の顔ぶれ。明確な理想を持ちながら、それを叶える難しさも理解している。「教師になって5年目ですが、いまだ確かな手応えを感じたことは一度もありません。だから日々の経験すべてを糧に、自分の指導を模索していくしかないんです」。

夢が実現しても学びを続ける。そのバイタリティを絶やさないのが彼女のモットーだ。「身体はもちろん、心も健康でなければ、どんな目標にも挑めません。まずは自分自身の健康が第一です。同窓生の皆さんもご自分の心身を大切に労り、健康な毎日を心掛けてください」。保健体育教員らしいそのメッセージに、我々も「ハイ！」と素直に返事をしておこう。



知識とともに心も言葉も磨く。すべての人から信頼される、理想の看護師になるために。

命の最前線とも言える救命救急。一瞬の油断もできない現場で、一人の女性看護師はその使命を果たし続ける。キャリアを通してICUを担当する小野原さんは、何を想い、今日も患者と向き合うのか？

仕事にやりがいを求め 母と同じ医療人への道を決意

英語が好きで、過去にはカナダへの短期留学も経験。夢はもちろん英語を使う仕事だった。「憧れはキャン・アテナダント(CA)で、高校でも文系を選択していましたが、でも、身長が思うように伸びなくて…。他にやりがいを感じる仕事を考えた時、母と同じ看護師が浮かんだのです」。明るく朗らかで、お年寄りからもかわいがられる性格。その人柄を誰よりも知る母親も新たな夢を応援してくれた。「京都先端科学大学なら医療を学べるだけでなく、部活やサークルを通して他学部との交流も楽しめる。私にとって理想的な進学先でした」。

命と向き合う医療人を育てる学科だけに、看護学科の指導は厳しかった。真摯に学びに打ち込む一方で、龍尾祭実行委員やオープンキャンパススタッフの活動にも全力で励んだ。「委員間の連携はもちろん、高校生や保護者の方に学科の説明をする場面も多くあり、誰とでもスムーズに話せる力を養えた経験でした。看護の基本からコミュニケーション力まで、



先進医療で地域を支えられる職場だけにやりがいも大きい

大学時代に身につけた力は今の私を支えてくれています」。

どんな患者さんも支えられる 看護師へと成長するために

大学を卒業した小野原さんは、大阪府三島救命救急センターに就職。三次救急機能の委譲により現在の大阪医科薬科大学病院に移籍。当時からキャリア4年目

小野原 彩夏

それぞれの卒業後を追う ③ Onohara Ayaka

(令和2年健康医療学部看護学科卒業)



つい何でも相談したくなる。そう思わせる人柄の持ち主

の現在に至るまで、彼女はICU(集中治療室)での勤務にこだわる。「腹部、心臓、脳…。患者さんによって疾患の部位が変わるうえ、高度な医療機器の扱いも求められる現場。経験値を高められるのではないかと考え、配属を希望しました。今後の長い看護師人生を考えた時、どんな患者さんとも向き合える自分になりたい」と。

ICUに集まるのは、ER(救急室)での処置を終えたばかりの患者。急変のリスクが高く、一瞬たりとも油断は許されない。そこに身を置くのは、どれだけの重圧があるのだろう。「新人の頃はアラームが鳴るたびに、緊張と闘っていました。ICUはほぼベッドが埋まっているし、個々の患者さんに合わせた適切な管理」。



スタッフ同士が密に連携を取りながら質の高い医療を目指す

専門知識だけでなく、人との向き合い方も常に勉強ですね」。

入職した年には、新型コロナウイルス感染症の第一波も経験した。未知のウイルスと闘い続けた医療現場の中で、人と人との関わりを感じることも一度や二度ではなかった。「辛かったのは、家族の方と会えないまま最期を迎えた方がいたこと。現在はICUでも短時間の面会が許されるようになりましたが、面会の前後では患者さんの表情が全然違うことに驚きます」。家族と看護師では立場は違う。けれども、患者に安心感を届けたいという強い思いがある。命だけでなく、心の大切さも深く知った彼女は、コミュニケーション力の追求も看護師としての使命だと考える。

看護師という仕事に、一生、携わっていききたい

今年で4年目を迎える看護師のキャリア。今後は先輩方に支えられる側から、後輩を指導する側へ自分の立ち位置も変わっていく。「今改めて、学生時代の厳しい指導の意味がわかるようになりました。信頼できない看護師が現場にいれば患者さんだって怖い。当時の先生方の思いを実感する毎日ですね」。指導者となる将来を見据え、彼女が重視するのは努力と経験。努力した者だけが生み出せる説得力と信頼があるからだ。「どんな症状に対しても、この人なら大丈夫だ」と思っていたただける看護師でありたい。患者さんやそのご家族はもちろん、周りのスタッフからも。磨くべきスキルは数多くありますが、まずは数値からの確に患者さんの状態を読み取るよう、心電図検定の取得から挑戦したいと考えてい

も必要。毎日が勉強の連続で心身の疲労は相当でしたね。それでも頑張れるのは、徐々に回復する患者の姿に立ち会えるからだ。「患者さんは症状が落ち着くまでICUで過ごされます。重症だった方の管が取れ、水分や食事を摂れるようになって、次はリハビリへと進む…。その喜びを一緒に感じるたびに、大きなやりがいを実感しています」。

医療の最前線で実感する、コミュニケーションの大切さ

チーム医療が進む今、医療現場での連携は看護師にとって大切な役割だ。特にICUに勤務する彼女は、部内だけでなく小まめな情報共有や助け合いが必要となる。それだけに学生時代の課外活動の経験は大きい。「重症の方が多いICUでは心電図などの数値から患者さんの変化を汲み取りますが、別の病棟に行けば、その方法が会話に変わる。人の数だけ違うコミュニケーションが必要とされるのです。医療の



誰からも慕われる人柄と、熱き向上心を持ち合わせる



小野原 彩夏

Profile

令和2年 健康医療学部看護学科 卒業
学生時代は看護の学びに励みながら、龍尾祭実行委員としても活躍。卒業後に就職した大阪府三島救命救急センターの委譲により、現在は大阪医科薬科大学病院に勤務。1年目から現在まで救命救急・ICUを担当する。

ます」。

現在の年齢は人生の節目ともいえる25歳。責任ある仕事を任せられる人、結婚や出産を経験する人、それぞれの道で頑張る同級生たちの姿が何よりの刺激だと言う。「看護師は一生続けたい大切な仕事。仕事に励みつつ、余裕が生まれれば、大好きな英語やドイツ語の勉強にも再チャレンジしたいと思っています。国際化が進む今後、語学もきつと看護に活かせるからね!」。さまざまな夢や目標を思い描きながら、彼女の成長はこれからも続いていく。



大阪医科薬科大学病院
大阪府高槻市大学町 2-7
TEL (072) 683-1221
URL <https://hospital.ompu.ac.jp>

支部長メッセージ

九州支部



3年間にわたって世界規模で蔓延した新型コロナウイルス感染症の影響で、令和元年10月以来となりましたが、今年度は支部総会 & 懇親会を開催する準備を進めており、一人でも多くの卒業生にご参加いただけるよう計画中です。詳細については同窓会ホームページでお知らせする予定です。皆様のご参加をお待ちしております。また、同窓会設立50周年記念事業が、伝統と歴史を振り返る良い機会になればと思います。遠く離れた九州の地より「青春色の京都の町をずっとずっとと思っています」。

九州支部長
武田 和美 さん

東海支部



たとえ卒業した学校名が違って、在学の年代が違って、「同窓生」というくくりで会ったこともない人とその場で気兼ねなく話せるつながりを大切に思う気持ちが大事ではないかと思えます。同窓会に卒業はありません。生涯に渡って、そのようなつながりを持つことの大切さを、今後若い子たちに伝えていくことが大切ではないでしょうか。時代も変わり、人も入れ替わっていきます。それぞれがその時その時で、できる範囲で協力をしながら、未来に向けて活動をつないでいきましょう。

東海支部長
猿見田 隆宏 さん

中国支部



9月23日(土)、広島県廿日市市宮島・宮島シーサイドホテルにて、第16回中国支部総会および懇親会を開催します。その後、地元観光ガイドによる厳島神社を中心とした研修散策も予定しています。現在は広島県在住の役員を中心に活動を行っています。中国地方の卒業生の皆様に広くご参加いただけますので、初めの方もお気軽にご参加ください。また、KGS同窓会設立50周年記念式典開催の際には、学生時代を過ごしたなつかしい京都で再会しましょう。

中国支部長
瀬戸 尚人 さん

北陸支部



同窓会設立50周年おめでとうございます。卒業生の皆さん、なつかしい先生方や仲間と再会できる同窓会設立50周年記念式典・記念講演・祝賀会に、ぜひ足をお運びください。発足から今年で15年目を迎えた北陸支部は、役員の内入れ替えを行いました。新体制のもと、気持ちも新たに活動に取り組んでいきたいと思えます。北陸地域のお住まいの皆さん、堅苦しいことは考えないで、気軽に参加して若いパワーをください。初めて参加される方も歓迎します。一緒に楽しみながら支部活動を盛り上げていきましょう！

北陸支部長
笹山 正康 さん

関東支部



私が支部長に就任して早いもので12年になりましたが、今期で後輩にバトンタッチできたことを喜ばしく思います。包括エリアの広い関東支部ですが、コロナ禍で延期になっていた第10回記念総会は、都内および近郊6県から、また、遠く京都からも仲間が集い、アルカディア市ヶ谷私学会館にて無事開催することができました。今年は11月25日(土)の同窓会設立50周年記念事業に併せて、懐かしい亀岡にて他の支部との合同交流会の開催を予定しています。皆様のご応募を心からお待ちしております。

関東支部長
戸田 脩司 さん

バイオ環境学部支部



同窓会設立50周年おめでとうございます。支部の皆様、同窓会設立50周年記念式典では、同窓生やお世話になった先生方など、多くの方々が集い、共にお祝いできればと考えておりますので、お誘い合わせのうえぜひともご参加ください。バイオ環境学部支部では、今年度も3月21日(木)、「みやこめっせ」での学位記授与式開催時に、卒業生と同窓生、お世話になった先生方との交流会を企画しております。皆さまのお力添えのもと支部設立13年目を迎えられたことを心より感謝申し上げます。

バイオ環境学部支部長
大石 康正 さん

再始動が期待される同窓会支部総会 気軽に参加して仲間の輪を広げよう

新型コロナウイルス感染症の影響で同窓会支部総会を自粛する日々が続きましたが、仲間と集うことがようやく叶うようになった今、各支部ともこれからの活動に向けて準備を進めています。旧友との再会や新たな出会いが待っている支部総会にぜひご参加ください。

出席者氏名

吉住眞一、瀬戸尚人、木嶋慎一、石川千尋、高橋克直、小澤亮佑、河村國夫(順不同、敬称略)



広島県福山市の元福山城三の丸に位置する福山ニューキャッスルホテルにて、中国支部第15回目総会が開催されました。まずは参加者全員で、京都学園大学歌・京都先端科学大学歌の両歌を斉唱。続いて瀬戸尚人中国支部長、東尚志同窓会副会長からの挨拶があり、提案された議題はいずれも満場一致で承認されました。懇親会は、木嶋慎一副支部長の乾杯でスタート。感染症対策徹底のため飲み物はすべてノンアルコールでしたが、地元食材がふんだんに使われたコース料理に舌鼓を打ちながら、和やかなひとときを過ごしました。高橋克直支部役員からは、この後に予定されていた福山城での研修会を楽しいむめレクチャーもありました。晴れ渡った空の下、一同は今年築城400年を迎え日本100名城にも選定されている福山城を視察。その後、福山城博物館や国の重要文化財に指定されている伏見櫓などを見学して解散となりました。久しぶりの再会で笑顔が絶えない有意義な一日となりました。

中国支部 第15回総会

令和4年10月1日(土)

出席者氏名

齊藤一義、井尻雅丈、小林康隆、北村保尚、高屋伸啓、渡邊尚志、田中一朗、出口貴章(順不同、敬称略)



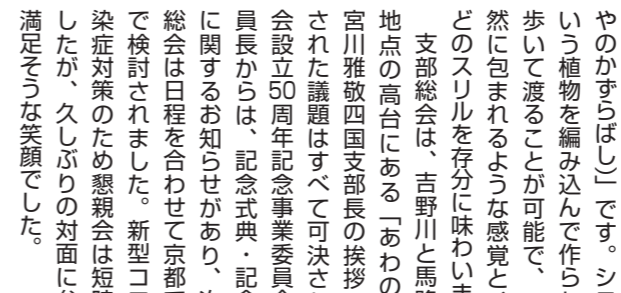
龍尾祭で盛り上がる京都亀岡キャンパスにおいて、京都支部の第7回支部総会が開催されました。総会では議長に小林康隆支部幹事が選出され、次の議案すべてが承認されました。●第1号議案 令和3年度 事業報告について ●第2号議案 令和3年度 収支決算報告について ●第3号議案 令和4年度 事業計画(案)について ●第4号議案 収支予算案(案)について ●第5号議案 役員退任について 議案審議に加えて、今後の活動についても意見が交わされました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、この3年間は実質的に活動休止の状況に追い込まれましたが、本年11月25日(土)には同窓会設立50周年記念式典が控えていることもあり、式典への機運を高めるとともに、参加者を増やす取り組みを実施することで、京都支部の活動を再開していくことが確認されました。具体的な活動については、別途役員会を開催して検討していく予定です。

京都支部 第7回総会

令和4年10月30日(日)

出席者氏名

宮川雅敬、清水浩子、久保清、小田善一、岸本達士(順不同、敬称略)



支所総会は、吉野川と馬路川が合流する地点の高台にある「あわの抄」にて開催。宮川雅敬四国支部長の挨拶で開会し、提案された議題はすべて可決されました。同窓会設立50周年記念事業委員会の中桐龍治委員長からは、記念式典・記念講演・祝賀会に関するお知らせがあり、次回の四国支部総会は日程を合わせて京都で開催する方向で検討されました。新型コロナウイルス感染症対策のため懇親会は短時間で終了しましたが、久しぶりの対面に参加者の誰もが満足そうな笑顔でした。

四国支部 第13回総会

令和4年11月5日(土)

令和5年度 支部総会のお知らせ

令和5年度の支部総会を下記の日程で開催します。同窓生なら誰でも参加できますので、お誘い合わせのうえお気軽にご参加ください。最新情報は同窓会ホームページをご覧ください。

	日程	場所
滋賀県支部	第19回総会	計画中
九州支部	第18回総会	計画中
東海支部	第17回総会	未定

	日程	場所
中国支部	第16回総会	令和5年9月23日(土) 広島県安芸宮島方面
北陸支部	第15回総会	令和5年11月26日(日) 京都先端科学大学 京都亀岡キャンパス
四国支部	第14回総会	令和5年11月24日(金) 京都先端科学大学 京都太秦キャンパス
関東支部	第12回総会	令和5年6月24日(土) 東京都「アルカディア市ヶ谷」*創立10周年として
京都支部	第8回総会	令和5年9月30日(土) 京都先端科学大学 京都亀岡キャンパス
バイオ環境学部支部	第13回総会	令和6年3月21日(木) みやこめっせ *卒業式開催後

第一学寮



OLD

京都先端科学大学・亀岡市・亀岡市商工会議所が手を合わせ、オープンイノベーションセンター・亀岡が誕生しました。朋文館の一部改装し、新たに実習棟が建設され、今後の地域経済の活性化に貢献します。

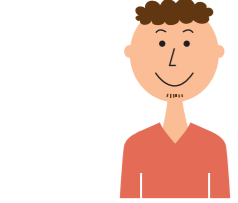
OICK オープンイノベーションセンター・亀岡



NEW

京都亀岡キャンパスの

同窓生の多くが青春時代を過ごした京都亀岡キャンパスは、学部学科の改組や、大学の新たな取り組みなどにより昭和から令和にかけて少しずつ進化を遂げてきました。記憶の中にあるなつかしいキャンパスがどのように変化したのかお届けします。



NEW

現在は、1階にセミナー室2室、和室1室があり、2階は宿泊施設になっています。主にクラブの合宿やミーティング、研修施設として利用されています。近隣は住宅地となり、新しくきれいな家が立ち並んでいます。

セミナーハウス

新型コロナウイルス感染症の蔓延期間は利用者が減少していたものの、再び活気を取り戻し、昼休みになれば大勢の学生でにぎわっています。近くに来られた際には、メニュー豊富で美味しくリーズナブルな学食にぜひお立ち寄りください。

学食



OLD



NEW

亀岡駅行き・桂駅行き・京都太秦キャンパス行きの3路線のバスターミナルとなっています。体育の授業を受けるために京都太秦キャンパスから来る学生も多く、長蛇の列ができることもあります。

バスターミナル



NEW

京都亀岡キャンパス周辺の景色も少しずつ変化しています



JR 亀岡駅

平成20年に駅舎が生まれ変わりました。現在は亀岡-京都間を約20分(快速)で結んでいます

ガレリアかめおか

生涯学習施設・道の駅として9号線沿いに誕生。市民の憩いの場として親しまれています

サンガスタジアム by KYOCERA

JR 亀岡駅近くに位置するサッカー、ラグビー、アメリカンフットボールなどの専用球技場。付帯施設も充実

霧のテラス

竜ヶ尾山の山頂付近に設置された展望デッキ。亀岡名物である幻想的な霧の風景が眼下に広がります

京都府南丹広域振興局では京都丹波(亀岡市・南丹市・京丹波町)の地域情報を発信中! 同窓会設立50周年記念式典を訪れる際にも、ぜひチェックしてください。

京都丹波 京都のまんなか

ホームページ <https://kyototamba.com>

Instagram <https://www.instagram.com/kyototamba/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/tamba.kyoto>



ホームページ Instagram Facebook

学生駐車場



来客・教職員駐車場



洗心池



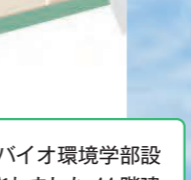
ATM



学生駐車場



来客・教職員駐車場



洗心池



ATM



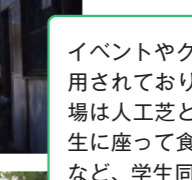
バスターミナル



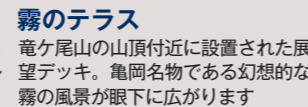
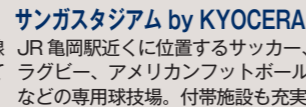
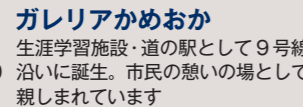
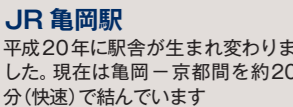
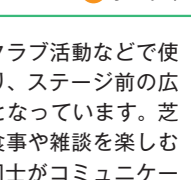
龍尾会館(セミナーハウス)



来客・教職員駐車場

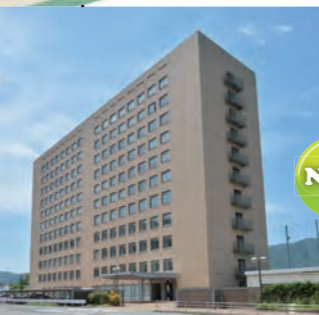


学生駐車場



平成18年4月、バイオ環境学部設置に伴い新築されました。11階建ての建物で、各学科に関連する様々な分野の研究が行われています。

バイオ環境館



NEW



OLD

旧体育館跡地に設置された芝生広場で、現在は主に必修科目であるSLS (Sports Life Skill) の授業で使用されています。昼休みになるとキャッチボールやサッカーを楽しむ学生もおり、学生の憩いの場として活用されています。



グリーンプラザ芝生広場

クラブボックス



OLD

イベントやクラブ活動などで使用されており、ステージ前の広場は人工芝となっています。芝生に座って食事や雑談を楽しむなど、学生同士がコミュニケーションを図る場所でもあります。



グリーンプラザ野外ステージ

NEW



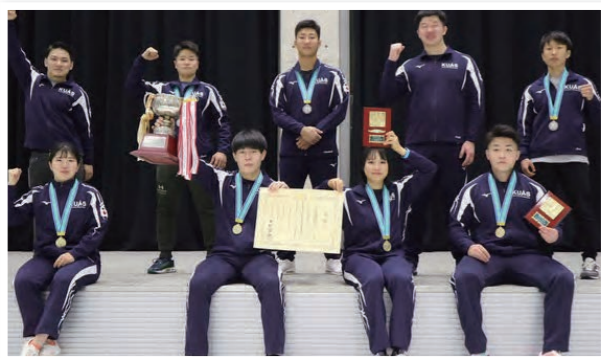
- A 光風館
- B 楠風館(旧本館)
- C 学志館(旧1号館)
- D 明光館(旧2号館)
- E 緑風館(旧3号館)
- F 徳志館(旧4号館)
- G 悠心館
- H バイオ環境館
- I 朋文館(旧京都文化短期大学)
- J オープンイノベーションセンター・亀岡(OICK)
- K 食品開発センター
- L 図書館
- M バイオ環境学部実習圃場
- 1 野球場
- 2 弓道場
- 3 総合グラウンド
- 4 体育館
- 5~7 三国山スポーツゾーン
- 8 第1クラブハウス ※令和5年1月老朽化により閉鎖
- 9 第2クラブハウス
- 10 実装・実習棟
- 11 屋外試験路・試験場
- a 白雲ホール
- b グリーンプラザ(野外ステージ)(旧クラブボックス)
- c グリーンプラザ(芝生広場)(旧体育館)
- d 大学ホール
- e ATM
- f バスターミナル
- g 龍尾会館(セミナーハウス)(旧第一学寮)
- h 来客・教職員駐車場
- i 学生駐車場

CLUB Report

パワーリフティング部



令和2年(2020年)は新型コロナウイルス感染症の影響で5ヶ月間におよぶ部活休止期間があり、国際大会並びに国内の公式大会への参加はすべて中止となりましたが、部員たちは自宅でする自重トレーニングを創意工夫しながら続け、令和3年(2021年)開催の第48回全日本学生パワーリフティング選手権大会では創部以来の悲願である団体総合優勝を成し遂げました。今後の目標は、全日本学生パワーリフティング選手権大会の団体総合優勝と文部科学大臣杯の奪還です。先輩方にはいつも心温まるご支援、ご声援をいただき心から感謝しております。世界で活躍する選手の育成だけでなく「心優しき力持ち」を部のモットーに、これからも夢を追いかけていきます。



CLUB Report

吹奏楽部



コロナ禍で廃部となってしまった吹奏楽部でしたが、立て直され、現在は男子7名、女子7名で活動しています。様々な学年、学部の学生が在籍していますが、壁のようなものではなく、和気あいあいとした雰囲気の中でお互いの演奏に対してアドバイスを交わしています。昨年の学園祭でのステージ発表は、「新生」吹奏楽部をアピールする非常に良い機会になりました。今年は学園祭でのステージ発表と、オープンキャンパスでの演奏を予定しています。この二つが当面の目標ですが、いずれは学外で行われるイベントへの参加や、定期的なミニコンサートの開催も行いたいと考えています。先輩方には、学園祭などで私たちの演奏を聴いていただけたら嬉しいです。

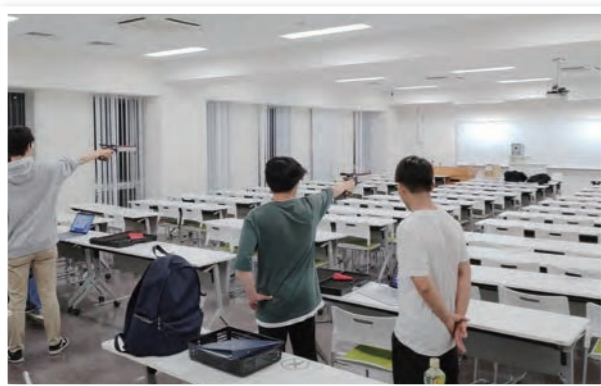


CLUB Report

総合射撃部



新型コロナウイルス感染症の影響で3年半もの間活動ができず、一時は廃部寸前にまで追い込まれましたが、規制緩和により、令和4年(2022年)12月、新たなスタートを切ることができました。以前はクレア射撃を中心とした活動を行っていましたが、20歳を超えなければ銃所持の許可が下りないことから、実弾に代えて赤外線を発射するピームピストルの導入を試みました。免許を取得していなくとも全員が取り組めることから練習は活気溢れるようになり、現在、部員たちは積極的に試合に参加しています。今後、対外試合で納得がいく結果を残せるようベストを尽くしていきたいと思っておりますので、先輩方には応援のほどよろしくお願いいたします。



CLUB Report

準硬式野球部



準硬式野球部は現在、選手24名、マネージャー4名の計28名で活動しています。活動日は学問と両立するため、月、木、土の週3日間としています。限られた練習時間の中で、効率と技術の向上を常に追求しながら切磋琢磨しています。また、監督や指導者がいないため、選手同士で高め合い、自主性をもって練習することを心掛けています。昨年はあと一歩のところまで全国大会の出場を逃してしまいましたが、今年は全日本大学準硬式野球選手権大会(全日)への出場を目標に日々精進しています。私たちはこのように28名全員で全日を目指して頑張っておりますので、OBの方々もご都合が合えばぜひ練習に足を運んでいただければ幸いです。応援のほどよろしくお願いいたします。



CLUB REPORT

クラブ活動レポート

先輩方が育ててきた伝統と情熱を胸に後輩たちが活躍中！

長く続いたコロナ禍を乗り越え、現在、体育系17団体・文化系6団体が活動しています。来年度からは強化指定クラブにさらに4団体加わり、今後ますますの活躍が期待されます。それぞれの目標に向かってまっすぐに進む、後輩たちの輝く姿をぜひご覧ください。

新設強化指定クラブが始動！

令和6年(2024年度)より、既に活躍中の硬式野球部、サッカー部、女子バスケットボール部、パワーリフティング部に加えて、新たに弓道部、女子ソフトボール部、柔道部、ダンス部の4団体が強化指定クラブとなります。個人、そしてチームの能力向上を目指すのはもちろんのこと、スポーツを通して社会を生き抜く“人間力”を養うことを目標に、クラブ活動のさらなる活性化をはかりたいです。後輩たちの新たなステージでの活躍にぜひご期待ください。

KYUDO W-SOFT BALL JUDO DANCE

THE NEW CLUB



ご寄付のお願い

学生アスリートの活躍が期待される一方で、日々の活動の場となる京都亀岡キャンパスの施設の老朽化が問題となっております。卒業生の皆様、後輩たちの今後に向けた環境の整備のためにご寄付を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

京都先端科学大学寄付金募集
アクセスはこちらから



現強化指定クラブも活躍中！

BASEBALL W-BASKET BALL SOCCER POWER LIFTING

ENHANCE CLUBS



硬式野球部

- 令和4年度(2022年度)
●京滋大学野球秋季リーグ 優勝
- 令和5年度(2023年度)
●京滋大学野球春季リーグ 3位

パワーリフティング部

- 令和4年度(2022年度)
●2022年 FISU パワーリフティングワールドカップ(2年に一度開催)
【個人】準優勝1名(種目別順位:スクワット金メダル・デッドリフト銀メダル)
- 2022年 第49回全日本学生パワーリフティング選手権大会
【個人】優勝1名 準優勝3名

令和5年度(2023年度)

- 5名の選手が国体1次予選を突破。
「燃ゆる感動がごしま国体」2次予選に出場へ

女子バスケットボール部

- 令和5年度(2023年度)
●府大学競技会春季大会トーナメント3位入賞、ALL JAPAN予選出場権を獲得。

【クラブ一覧】

体育系クラブ

- アメリカンフットボール部
- 空手道部
- 弓道部
- 剣道部
- 硬式野球部
- サッカー部
- 準硬式野球部
- 少林寺拳法部
- 女子バスケットボール部
- 総合射撃部
- ソフトテニス部
- 男子ソフトボール部
- 二輪部
- バドミントン部
- バレーボール部
- パワーリフティング部
- レクリエーション研究会

文化系クラブ

- アコースティック部 (アンブラグド)
- 軽音楽部
- 茶道部
- 吹奏楽部
- 能楽部
- GBS放送局

2024年度入試概要

お子様はもちろん、ご親戚、お知り合いの方々にも、受験をすすめていただきますようお願い申し上げます。
大学案内および入学試験要項は無料で送付致しますので、ご希望の方は本学入学センターまでご連絡ください。

京都先端科学大学入学センター 電話：075-406-9270 (直通)

TOPIC 03 総合評価型を実施
基礎審査と全体の学習成績の状況の合計で判定する総合評価型。
基礎審査の点数のみで判定する**基礎評価型**。1度の受験で2通りの判定を受けることが出来ます。

TOPIC 02 公募推薦入試の科目変更 (バイオ環境学部)
A日程は選択科目に「理科」を追加。選択科目の幅が広がりました。
B日程は3教科3科目から2教科2科目受験へ変更。これによりA日程、B日程ともに2科目受験となりました。

A日程：英語＋国語or数学or理科(化学or生物)
B日程：英語＋国語or数学

TOPIC 01 同窓会優遇制度
入学者の「父母」「祖父母」「兄弟姉妹」のいずれかが、京都先端科学大学・京都学園大学あるいは京都文化短期大学を卒業した方、京都先端科学大学に在籍中の方、また当該年度に2名以上同時に入学された方(このうち1名は対象外)は、入学後の申請により、入学手続時に納付された一次手続金(入学金)相当額を返還いたします。

※同窓会優遇制度は、すべての入試日程に適用します。
同窓会優遇制度による入学者数
2021年度入学者 28名
2022年度入学者 38名
2023年度入学者 42名

TOPIC 04 英語外部検定試験の利用について
対象試験にTOEIC Bridge® Testsを追加しました。

TOPIC 05 一般入試A日程、B日程で高得点2科目型を実施
3科目型で受験した科目のうち、高得点2科目の合計得点で判定します。
得意科目で判定を受けることが出来ます。

TOPIC 06 全国9都市で受験可能
本学会場以外も、各都市に試験会場を設けています。地元で安心して受験することが出来ます。

お知らせ

インターネット出願

※24時間出願可能。
※クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easyで支払いが出来ます。

※お手元に入学試験要項がなくてもホームページ画面で確認の上、出願できます。



入学検定料の減額制度

一般入試A日程…1日受験 35,000円、2日受験 50,000円、3日受験 60,000円
※一般入試A日程の2日以上受験の方は入学検定料を減額します。

インターネット出願

下記入試においてはインターネット出願となります。
パソコン・スマートフォンから出願してください。
・AO入試 ・スポーツリーダー入試 ・公募推薦入試 ・一般入試
・大学入学共通テスト利用入試 ・外国人留学生入試 ・大学院入試

『Move Ahead—未来を生み出せ』—今までにない世界で未来を自らを生み出すチカラを身につけます

国際社会人としての基礎力を学び、社会への実践的関わりを通じて「未来を生み出すチカラ」を身につけた未来を担う国際的な人財の輩出を目指します。

経済経営学部

経済学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 先端経済コース ● 地域経済コース ● ファイナンスコース 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公務員コース ● 航空観光コース 	社会で役立つ経済学の理論と実践力を、企業留学をはじめとする実学から養成。金融機関の就職に役立つAFP資格の取得や公務員受験も支援します。
経営学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営戦略コース ● 会計コース ● 起業・事業承継コース 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公務員コース ● 航空観光コース 	ビジネスの面白さを体験しながら、経営戦略や組織運営の専門知識を修得。税理士や公認会計士、スポーツビジネスなど、目指せる未来も多彩です。

人文学部

心理学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 対人援助プログラム ● 応用心理プログラム ● 社会・産業プログラム 	幅広い視点と領域から、社会に活かせる心理学を学習。さまざまな機器を使った実験・実習を通して、心を科学的に捉え、客観的に理解します。
歴史文化学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 歴史探究プログラム ● 民俗探究プログラム ● 京都文化探究プログラム 	古都・京都のロケーションを活かし、歴史に触れる体験型の学びを用意。古典文学から伝統芸能、食文化まで、さまざまな日本の心を学べます。2023年度からは、これからの国際ツーリズムに求められる“持続可能なインバウンドビジネス”を目指す「先端ツーリズムコース」を開設し、京都の歴史・文化をデジタル化の潮流の中で学びます。

バイオ環境学部

バイオサイエンス学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 分子生命科学分野 ● 生物機能開発分野 	生命科学や生物機能の可能性に迫り、社会の発展に活かせる知識や考え方を探究。グリーンバイオ技術をはじめ、最先端の研究分野に触れられます。
バイオ環境デザイン学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 生物・環境調査分野 ● 水質・環境管理分野 ● 生物資源循環分野 	生物環境についての基礎を学び、地域社会と連携しながら環境の保全と再生を目指します。京都亀岡キャンパスの豊かな自然を活かした実習や研究も本学科の特徴です。
食農学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業生産分野 ● 食品・発酵醸造分野 ● アグリビジネス分野 	モノづくりから販売までカバーする総合的な学びから、「食」と「農」をつなぐゼネラリストを養成。地域との産学連携プロジェクトにも挑戦します。

健康医療学部

看護学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 看護師コース ● 保健師コース (選抜制) 	看護師国家資格の合格率100%を目指し、看護の知識・技術・態度のすべてを臨床経験豊富な教員が実践指導。保健師や養護教諭2種も取得可能です。
言語聴覚学科	<ul style="list-style-type: none"> ● 言語聴覚士コース 	「声、ことば、聞こえ、そして食べる」の専門家にふさわしい知識と技術に加え、臨床実習をとおして人間性や問題解決能力を養います。
健康スポーツ学科	<ul style="list-style-type: none"> ● ハイパフォーマンスコース ● スポーツマネジメントコース ● スポーツ教育コース ● 健康運動指導コース 	健康とスポーツに関する知識を、医学・医療の側面からも体系的に修得。充実したスポーツ設備を活かした実習や、目指せる資格の幅広さも魅力です。

工学部

機械電気システム工学科	英語で修得する専門科目や企業の課題に取り組むキャプストーンプロジェクトなど、実践重視唯一無二のカリキュラムと、最新鋭の実習施設が整った環境で、産業界の未来を担うグローバルエンジニアの育成拠点を目指します。
-------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

京都先端科学大学オープンキャンパス 2023

※状況により、内容を変更する可能性があります。

京都太秦・京都亀岡
両キャンパスで同時開催!

開催スケジュール

8/27(日)、9/24(日) 全日程 (開催時間) 10:00~14:40 (受付 9:30~)

主なプログラム

- 大学紹介
- 学部プログラム
- 入試説明会
- 奨学金説明会
- 学生プログラム
- なんでも相談コーナー
- キャンパスツアー
- 無料学食ランチ体験 など

TOPIC 1
ウクライナの学生・研究者らの
学修支援をスタート

ウクライナ紛争によって修学が困難になった学生・大学院生、研究機会を失った研究者で、日本での大学教育、研究を希望する者に対して、本学での修学と研究機会を提供する取り組みが始まりました。合格者は英語で授業を行う工学部の正規学生となり、授業を受けるかたわら、日本語の勉強やインターンシップにも取り組んでいます。彼らが日本で自立した生活を送り、世界各地から集まってきた本学学生らとともに新しい時代で活躍できる力をつけられるよう、今後も引き続き学修支援の充実を図ります。



TOPIC 2
オープンイノベーション
センター・亀岡(OICK)を新設

令和2年(2020年)5月、京都亀岡キャンパスに、本学と亀岡市、亀岡商工会議所との産学公連携事業による地域創生の拠点オープンイノベーションセンター・亀岡(OICK)が誕生しました。今後OICKは、脱炭素、循環型社会の構築を目指す「オープン・イノベーション」、自動運転や次世代交通システムなどの新たなモビリティの実現に向けた「モビリティ・イノベーション」、地域社会システムの転換や新たな産業を創出する「グリーン・イノベーション」の事業を三本柱に展開していく予定です。



オープンイノベーションセンター・亀岡 開所式

TOPIC 3
2022年度卒業式で
歌手・田中あいみさんが熱唱



令和元年(2019年)、本学経済経営学部在学中に、日本クラウンが開催したオーディションで2,500名の中から見事グランプリを受賞した田中あいみさん。令和3年(2021年)には歌手デビューを果たし、令和4年(2022年)12月30日に開催された第64回日本レコード大賞では「大阪ロリネス」で最優秀新人賞を受賞しました。「みやこめっせ」にて開催された2022年度本学卒業式・学位授与式では、学長特別賞を受賞。式典終了後にはサプライズとしてダイナミックな歌声を披露するとともに「一緒に夢に向かって頑張りたいよ」と力強いメッセージを同級生に送りました。



TOPIC 4
2023年度入学式を
独自のスタイルで開催

令和5年(2023年)4月3日、京都市内の「みやこめっせ」にて入学式が開催されました。関西フィルハーモニー管弦楽団の調べに合わせて、学部・大学院の新生が入場。スポットライトを浴びて登壇した前田正史学長は今年度から始まる様々なプロジェクトについて語り、永守重信理事長は学生たちに熱いエールを送りました。第二部の「KUASで、ナニヲスル? 学部長と話そう with 前田学長」では、学長と各学科長が礼服からスマートカジュアルに着替え、新入生からの質問に返答やアドバイスをを行うセッションが催されました。教員と新入生の距離が縮まり、幸先のいいスタートを切ることができました。



第27回 同窓会と学友会の
懇談会を開催

令和4年7月2日(土)、同窓会と学友会の懇談会が開催されました。この懇談会は、同窓生と現役学生が意見を交わし交流を深める場として平成9年に第1回が開催され、今回で第27回目となります。京都市内の最高気温が全国で2番目の38.6℃という猛暑のなか、京都太秦キャンパスにて総勢18名が参加。2つのグループに分かれて自己紹介を行ったあと、「卒業記念品に欲しいもの」「キャリアプラン講話」「フリーテーマ」を議題に意見を交わし、グループごとの発表を行いました。懇談会の終盤では、同窓会設立50周年記念事業を担当する中桐龍治委員長から学生への協力依頼、齊藤一義京都支部長からは支部活動についての周知、そして懇談会の企画運営を担う川嶋哲平委員長からは次回開催への抱負が述べられ、今回も有意義な時間となりました。



同窓会
の
広場



同窓会SNSの
フォロー & チェックをお願いします!

同窓会広報委員会が運営する公式 Facebook & 公式 Twitter アカウントでは、同窓会の活動や、支部の情報、社会で活躍する卒業生、大学の近況など、幅広い情報を発信中! 皆様のフォローをお待ちしています。



公式 Facebook アカウント
@kgu.kuas.dousoukai



公式 Twitter アカウント
@kgu_kuas_aa1973



令和5年度 同窓会運営協力金ご寄付のお願い

同窓会事業を維持していくために、同窓会運営協力金(寄付金)を導入しています。詳細は同封の「京都学園大学・京都先端科学大学同窓会運営協力金のお願い」に記載しておりますので、ご一読くださいますようお願い申し上げます。令和4年度は77名の皆様からご寄付をいただきました。ご協力心より感謝申し上げます。

【令和4年度 同窓会運営協力金寄付者】

浅野真実、森英彰、金子昌弘、磯部大地、中桐龍治、金森秀樹、太田和孝、瀬戸尚人、武田満、田中良和、高岡清彦、山口隆造、高屋伸啓、東田善則、遠藤和三、住吉真一、小菅良豪、中江好春、大西聡、大城伸也、山本匠真、杉本秀司、柴田康徳、岡本登太郎、菅秀樹、岸本達士、坂本文夫、吉田康博、丹原耕司、杉本千晴、田中健一、熊澤健次(※ご希望者のみ掲載、順不同、敬称略)

退職のお知らせ 令和4年度教職員退職者

教育職員	事務職員
【経済経営学部経営学科】 倉田 致知	【大学事務局長】 藤塚 晃生
【人文学部心理学科】 池田 慎之介 伊原 千晶	【キャリアディベロップメントセンター】 TAMURA STACEY MEGUMI
【バイオ環境学部/バイオサイエンス学科】 福田 裕穂	【教育改革支援センター】 原 加奈子 淵野 由美恵
【健康医療学部健康スポーツ学科】 谷口 有子	【情報センター】 鶴田 載直
【健康医療学部言語聴覚学科】 大平 芳則	【大学事務局】 脇本 隆史 加藤 祐一
【健康医療学部看護学科】 高尾 憲司 光井 朱美 山本 多香子	【学生センター】 今竹 基一 【入学センター】 井口 貴博

訃報 令和4年10月、副学長 久 育男先生がご逝去されました。謹んでお悔やみとともに感謝の意をお捧げいたします。

個人情報の取り扱いについて

平成5年に設立20周年記念として発刊した同窓会会員名簿は、同窓会会員の管理(同窓会原簿)および同窓会の運営、同窓会組織の交流活性化などに役立てています。同窓会からは「Cheer」へのご登場のお願いなど、同窓会活動以外の件で電話連絡をさせていただくことはありませんので、不審な電話を受けられた際には同窓会事務局までご一報くださいますようお願い申し上げます。

後輩への就職支援をお願いします

本学では専門性と実践的な英語力、国際社会人基礎力の3つを兼ね備えた人材の育成を目指しています。入学から卒業まで一貫したキャリアサポートを行い、一人ひとりが希望の進路へ進めるよう全力で支援を行っていますが、卒業生の皆様にお力添えをいただくことで将来の可能性はさらに広がります。つきましては、皆様が在籍されている企業において新規採用の計画がありましたら、ぜひともご一報ください。後輩たちをご支援くださいますようお願い申し上げます。

京都先端科学大学キャリアサポートセンター
TEL 075-406-9260
E-mail career@kuas.ac.jp

最新のご住所・お電話番号をお知らせください

転居やご結婚等による氏名変更を含め、ご住所やお電話番号が変更になる場合、また勤務先変更の際も、同窓会事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。



なつかしい人・場所の「今」を調査します

学生時代にお世話になった人、よく通ったお店などなつかしい場所の「今」を知りたいと思いませんか? どんな小さなことでも調査しますので、同窓会事務局までご依頼ください。



編集後記

Cheer36号はいかでしたでしょうか。今回は同窓会設立50周年記念事業のお知らせを中心に例年よりページ数を増加して皆様の元にお届けしました。11月25日(土)に開催される記念式典にも皆さままでお声掛けいただき、ぜひご参加ください。また皆さまのいろいろなご報告がありましたら、同窓会事務局までお知らせください。最後になりますが、季節柄、お身体には十分お気をつけてお過ごしください。それではまたCheer37号でお会いしましょう。

広報委員長 和田 修平

「Cheer」No.36 制作スタッフ

京都学園大学・京都先端科学大学同窓会 広報委員会
委員長/和田 修平
副委員長/野村 格
委員/T・A、當津 有香、野村 摩耶、宇野 洋平、加護 正嵩、王 森平

令和4年度 事業報告

1. 役員の選任等
2. 定時総会、理事会等の開催
第49回定時総会/令和4年9月10日(土)京都太秦キャンパスにて開催
◆理事会/令和4年5月29日(出席者:現地27名、WEB4名、委任状25名)
令和4年9月10日(出席者:現地29名、WEB2名、委任状26名)
◆常任理事会/令和4年4月16日(出席者:現地22名、WEB2名、委任状17名)
令和4年6月11日(出席者:現地19名、WEB3名、委任状18名)
令和4年8月27日(出席者:現地15名、WEB3名、委任状19名)
令和4年10月15日(出席者:現地19名、WEB1名、委任状13名)
令和5年2月18日(出席者:現地17名、WEB1名、委任状15名)
◆支部長会議/令和4年5月29日
3. ホームカミングデーの開催
令和4年10月29日(土)・30日(日)京都亀岡キャンパスにて
4. 同窓会奨学金の給付
5. 会報誌「Cheer」No.35の発行
発送部数 24,049部
6. 会員名簿管理
会員総数 39,400名(令和4年度末現在)
7. 支部活動支援
8. 在学生等支援事業等
学友会懇談会の開催、優秀クラブ表彰、卒業記念品の贈呈、龍頭祭・龍尾祭への助成、謝恩会助成、クラブ助成、同窓会カフェ(キャリア講話会)の開催、同窓会交流会支援

同窓会 令和4年度予算・決算 令和5年度予算額

科目	予算額	決算額	予算額
前年度繰越金	5,010,352	5,010,352	9,933,596
会費	18,250,000	17,975,000	18,250,000
雑収入	20,000	167	10,000
寄付金収入	400,000	369,346	500,000
事業積立金より繰入	0	0	10,000,000
一般積立金より繰入	0	0	5,000,000
収入の部合計	23,680,352	23,354,865	43,693,596

科目	予算額	決算額	予算額
事務費	600,000	185,149	933,596
事務補助費	600,000	185,149	933,596
会議費	3,200,000	1,777,479	3,800,000
会議費	1,500,000	701,962	1,800,000
交通費	1,700,000	1,075,517	2,000,000
事業費	18,280,000	11,458,641	36,960,000
会報発行費	6,000,000	6,069,212	7,000,000
名簿管理費	50,000	21,258	60,000
ホームページ費	2,500,000	36,740	2,000,000
総会費	700,000	130,000	500,000
助成費	4,500,000	3,687,000	18,000,000
支部運営費	3,180,000	506,863	5,000,000
奨学費	1,200,000	1,000,000	3,000,000
慶弔費	150,000	7,568	1,200,000
積立金	0	0	0
一般積立金	0	0	0
事業積立金	0	0	0
予備費	1,500,000	0	2,000,000
翌年度繰越金	100,352	9,933,596	0
支出の部合計	23,680,352	23,354,865	43,693,596

令和5年度 事業計画

1. 定時総会、理事会等の開催
2. ホームカミングデーの開催
(1)同窓会専用テントでの情報交換
(2)ミニパーティーの開催
3. 同窓会奨学金の給付
4. 会報誌「Cheer」No.36の発行
5. 会員名簿管理
6. 同窓会設立50周年式典・祝賀会 および関連事業
7. 支部活動支援(滋賀県・九州・東海・中国・北陸・四国・関東・京都 各支部・バイオ環境学部)
8. 在学生支援事業
(1)学友会懇談会の開催
(2)優秀クラブ表彰
(3)卒業記念品の贈呈
(4)龍尾祭・龍頭祭、卒業記念パーティーへの助成
(5)同窓会カフェの開催
(6)就職活動支援
(7)その他協力、支援

令和4年度 同窓会奨学金交付式を開催

令和4年12月17日(土)、京都太秦キャンパス内のCafé Restaurant「THE COMMONS G」にて同窓会奨学金交付式を開催しました。本同窓会奨学金制度は、人物優秀であり、京都先端科学大学の名声を高め、他学生の模範となる学生に給付し、人材育成の寄与と将来の同窓会活動を支える人的基盤構築を目的として設置しています。今年度はクラブ活動や学外での学業、被災地の復興支援などで評価された10名が選ばれ、中村正孝同窓会会長から奨学金(1名につき10万円)を贈呈しました。奨学生たちの今後さらなる活躍が期待されます。



同窓生の結婚報告を募集!

卒業生同士、またはご夫婦のどちらかが卒業生というカップルを、このコーナーでご紹介します。掲載ご希望の方は、おふたりの氏名・卒業年・学部学科・結婚記念日または入籍日を同窓会事務局までお知らせください。また、事前に挙式日をお知らせくださった方には、同窓会会長より祝電メッセージをお届けします。※メール送信の際には、件名を入力をお願いいたします。

申込先 TEL075-406-9117
同窓会事務局 E-mail dousoukai@gakuendai.com

Happy Wedding

結婚記念日 令和4年3月27日

塩出 一真さん(令和2年健康医療学部健康スポーツ学科 卒業)
& 清楓さん

在学中にバイト先の飲食店で出会い、卒業後2年目で結婚しました。今では子供にも恵まれ、家族3人で仲良く過ごしています。



結婚記念日 令和5年2月11日

大関 倅弥さん
& 佳苗さん(旧姓:松本 平成30年バイオ環境学部
バイオサイエンス学科 卒業)

8月に結婚式、10月にはハワイへの新婚旅行を控えています。いとうサークルの仲間と龍尾祭で屋台を出したり、オープンキャンパスにスタッフとして参加したことは、大学時代の楽しい思い出です。



令和4年度学位授与式を開催 同窓会から卒業生に記念品を贈呈

令和5年3月22日(水)、京都市内の「みやこめっせ」にて、令和4年度の卒業式・学位授与式が開催されました。同窓会からは記念品としてワイヤレスモバイルバッテリーを贈りました。

卒業者数	経済経営学部	225名
	人文学部	138名
	バイオ環境学部	151名
	健康医療学部	147名
	法学部	1名
	合計	662名



記念品のモバイルバッテリー

受給者レポート

事業ラインを作成・提案する 実践ワークショップに参加しました

姜 治勲さん
経済経営学部4年生

このたびは同窓会奨学金受給者に採用していただき、ありがとうございます。奨学金は主に京都大学「技術イノベーション事業化コース」の受講に充てさせていただきました。近代社会のイノベーションやビジネスの考え方などについて学び、ワークショップ終了後も引き続き他大学の学生らと協力しながら、「食×脱炭素」の事業づくりに取り組んでおります。

同窓会 交流会支援制度

卒業生同士が交流・親睦を深め、同窓会活動への積極的な参加を促進するための支援制度を設けています。申請期間は1ヶ月前から開催後2週間まで、お一人あたり2,000円を支援します。学部・学科やゼミはもちろん、クラブ・同好会・サークルの定例会や、なつかしい仲間との再開にご利用ください。なお、昨年度は7組の皆様にご利用いただきました。



交流会支援制度の利用方法の詳細については、同窓会ホームページ「京都学園大学・京都先端科学大学同窓会 交流会支援制度」をチェック!
同窓会ホームページ
<https://www.gakuendai.com/>



86E KASUMI 会

普段はグループLINEでつながっていますが、交流会を開催するのは2年ぶりです。まだ油断できない状況ではありますが、コロナが落ち着いてきたなか「やはり再会したい!」という思いで同期の仲間が集まり、久しぶりに楽しいひとときを過ごしました。



令和4年度優秀クラブ奨励賞

優秀クラブ奨励賞とは、課外活動の充実・発展に寄与し、京都先端科学大学の知名度の向上に貢献したクラブおよびその部員に対して授与される賞です。令和4年度は3月2日(木)、京都太秦キャンパスみらいホールにて2団体、個人24名に対して総額265,000円が授与されました。



第8回 龍頭祭

令和5年 9.9(土)

場所：京都太秦キャンパス

第55回 龍尾祭

令和5年 10.28(土)29(日)

場所：京都亀岡キャンパス

今年からはコロナの規制が緩和されたので、ステージ発表はもちろん、各団体や個人による模擬店の出店も復活します。コロナ前の活気ある文化祭の復活！という意味を込めて、再起動という意味を持つ『Reboot』というテーマを掲げます。委員一同、「楽しかった」「また来たい」と思っただけのような龍頭祭・龍尾祭をつくり上げますので、皆様のご来場をお待ちしております。

京都先端科学大学【公式】龍尾祭実行委員会



龍頭祭、龍尾祭の最新情報を随時更新中！
皆様のフォローをお待ちしています。



<https://www.instagram.com/ryuubisai/>



https://twitter.com/Kuas_ryubisai



ホームカミングデー

龍頭祭HCD

- 日時：令和5年9月9日(土)
10:00~15:30(予定)
- 場所：京都太秦キャンパス特設テント

龍尾祭HCD

- 日時：令和5年10月28日(土)・10月29日(日)
10:00~16:00(予定)
- 場所：京都亀岡キャンパス特設テント

同窓生の皆様には模擬店・キッチンカーで使える金券を配布いたしますので、本誌送付時の宛先台紙を同窓会の特設テントまでお持ちください。

第50回 同窓会定時総会

龍尾祭開催中に、京都亀岡キャンパスにて第50回同窓会定時総会を開催します。終了後は白雲ホール 2F「ゆう愛」にて参加無料のミニパーティーも行いますので、お気軽にご参加ください。

- 日時 令和5年10月28日(土)
- 場所 京都亀岡キャンパス



同窓会への
お便り・情報を募集

皆様の近況報告、誌面への掲載希望や紹介、クラス会・OB会の報告など、お気軽に同窓会事務局までお寄せください。

京都学園大学・京都先端科学大学同窓会事務局

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1

TEL 0771-29-2374(直) E-mail dousoukai@gakuendai.com



京都学園大学・京都先端科学大学同窓会

<https://www.gakuendai.com/>

